

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

5FU+DOC+CBDCA療法

<<初日に5日分調製>>

4週毎 2コース予定

疾患名 頭頸部癌

主治医 指導医 HBs抗原()、HBs抗体()、HBc抗体()、HCV抗体()

スケジュール

		day1	day2	day3	day4	day5
フルオロウラシル 持続	3000 mg/m ² /5日	↓			→
	【600 mg/m ² /日】					
ドセタキセル	60 mg/m ²	↓				
カルボプラチン	AUC 5				↓	

【注意】 * ドセタキセル、カルボプラチンはポンプを使用しないこと。

* フルオロウラシル持続はCVラインからの投与を考慮する。

通常量より減量する際の理由

(レジメン)

day 1

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② day1 - day 6
フルオロウラシル + 生食 1080 mL
側管より輸液ポンプにて点滴静注 約 120 時間(10 mL/時間)
- ③ デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注
- ④ ドセタキセル + 生食 250 mL 点滴静注60分(250 mL/時間)

day 2, 3

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② デキサメタゾン 6.6 mg + 生食 20 mL 側管静注

day 4

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ② パロノセトロン 0.75 mg + デキサメタゾン 4.95 mg + アロカリス 235 mg + 生食 100 mL
点滴静注30分(200 mL/時間)
- ③ カルボプラチン + 生食 250 mL 点滴静注60分(280 mL/時間)

day 5

- ① 生食 500 mLにて血管確保 維持(20 mL/時間)
- ① デキサメタゾン 3.3 mg + 生食 20 mL 側管静注

day 6

- ① デキサメタゾン 3.3 mg + 生食 20 mL 側管静注

	1 コース					
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5	day 6
月 日	/	/	/	/	/	/
フルオロウラシル 開始時間	→	→	→	→	→	
ドセタキセル 開始時間	↓					
カルボプラチン 開始時間				↓		
確認						

	2 コース					
	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5	day 6
月 日	/	/	/	/	/	/
フルオロウラシル 開始時間	→	→	→	→	→	
ドセタキセル 開始時間	↓					
カルボプラチン 開始時間				↓		
確認						